

東京大学大学院人文社会系研究科 特任助教 募集要項

1. 職名・採用人数： 特任助教 1名
2. 契約期間： 令和5年10月1日 ～ 令和6年3月31日（予定）
3. 更新の有無： 更新する場合があります。更新の場合の任期は1年とする。ただし、更新の回数は4回、在職できる期間は令和10年3月31日を限度とする。更新は、予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮の上判断する。
4. 試用期間： 採用された日から6月間。
5. 就業場所： 大学院人文社会系研究科
6. 業務内容： 科学研究費補助金学術変革領域A「尊厳学の確立：尊厳概念に基づく社会統合の学際的パラダイムの構築に向けて」プロジェクトの運営管理、および同プロジェクトに関わるセミナー、シンポジウム等の業務、ならびにこれと関連する研究に従事する。
7. 就業時間： 専門業務型採用労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされる。
8. 休日： 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
9. 休暇： 年次有給休暇、特別休暇 等
10. 賃金等： 年俸制を適用し、業績・成果手当を含め月額35万円程度、通勤手当（原則55,000円まで）
11. 加入保険： 文部科学省共済組合、雇用保険に加入
12. 応募資格：
 - 1) 博士号を有すること（取得見込みを含む）。
 - 2) 国籍不問。ただし、業務に必要な日本語・英語能力を有すること。
 - 3) 尊厳概念に関する研究業績を有し、なおかつ外国語による研究発信の行えることが望ましい。
13. 提出書類：
 - 1) 履歴書（履歴書の所定様式および記入要領は下記ホームページからダウンロードできる。）
<http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>
 - 2) 研究業績一覧
 - 3) 2)に記載した研究業績の内、主要なもの3点の実物または別刷（コピーでも可）
14. 提出先： 113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院人文社会系研究科
次世代人文学開発センター 小島 毅

レターパック、簡易書留、宅配便など発送証明が残るものを使用し、封筒に「尊厳科研担当特任助教応募」と記すこと

15. 提出期限： 令和5年6月22日（木）（必着）
16. 募集者名称： 国立大学法人東京大学
17. 受動喫煙防止措置の状況： 敷地内禁煙
18. その他：
- ・ 応募書類等は返却せず、本選考の用途の限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者へ開示、譲渡及び貸与することはありません。
 - ・ 面接審査を行う際に必要な交通費は応募者の自己負担とします。
 - ・ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
 - ・ 産前産後の休暇及び育児休業の取得や、介護休業の取得など、研究活動を中断していた期間がある場合は、その事情を応募書類等の末尾に記述していただいても構いません。
 - ・ 「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009.3.3）」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。

<本件に関する問い合わせ先>

東京大学大学院人文社会系研究科次世代人文学開発センター 小島 毅

E-mail: xiaodao_at_1.u-tokyo.ac.jp（メール送信の際には_at_を@に直してください）